

コミュニケーションの視点から考える ウッドデザイン賞



ウッドデザイン賞2026の応募受付が、6月22日(月)よりスタートします。その開始を記念して、審査委員(コミュニケーション分野長)の山崎亮先生をお招きし、日本ウッドデザイン協会の高橋常任理事が聞き手を務める、対談形式のセミナーを開催します。テーマは「コミュニケーションの視点から考えるウッドデザイン賞」。応募の際に意識したいポイントや、社会への発信方法、共感を生む視点などを実例を、交えながら分かりやすくお伝えします。応募をご検討の企業・団体・自治体・学生の皆様にとって、提案づくりのヒントが得られる貴重な機会です。ぜひお気軽にご参加ください。

ゲスト **山崎亮** 氏 (関西学院大学 建築学部 教授 株式会社studio-L代表取締役)

1973年愛知県生まれ。大阪府立大学大学院および東京大学大学院修了。博士(工学)。建築・ランドスケープ設計事務所を経て、2005年にstudio-Lを設立。地域の課題を地域に住む人たちが解決するためのコミュニティデザインに携わる。まちづくりのワークショップ、住民参加型の総合計画づくり、市民参加型のパークマネジメントなどに関するプロジェクトが多い。著書に「コミュニティデザインの源流(太田出版)」、「縮充する日本(PHP新書)」、「地域ごはん日記(パイインターナショナル)」、「ケアするまちのデザイン(医学書院)」などがある。

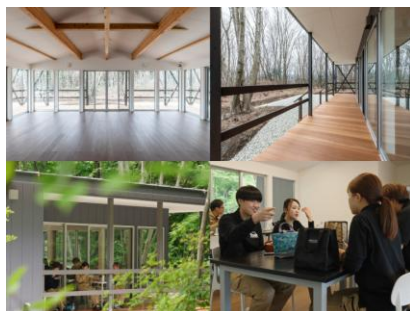


【プログラム】参加することで得られること

1. ウッドデザイン賞の審査で重視されるポイントと評価の視点
2. コミュニケーション分野で求められることを、審査委員本人から直接聞く
3. 「木の価値」を社会に伝える、効果的なメッセージと提案の作り方
4. 共感を生む発信を、実例を通して学ぶ
5. 応募書類・企画の質を高める具体的なヒントと、審査委員の率直な意見



ボードゲーム「森の守り人」
2025年優秀賞 (林野庁長官賞)



自然へのホスピタリティと森の中の工場
2024年最優秀賞 (経済産業大臣賞)



山のダイゴミプロジェクト
2024年優秀賞 (林野庁長官賞)

- 日時 2026年6月11日(木) 17:00~18:00
- 形式 オンライン開催
- 参加費 無料
- 申込 右のQRコードよりお申込みください

